【地】: 地域振興局長からの提案、意見等反映事業

事 業 名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)

## 事業内容及び金額(千円)

(\*は成果目標)

## ◎ 持続可能な脱炭素社会の創出

1 信州エネルギーマネジメント支援事業費

[060201]







大規模事業者の省エネ・再エネ導入の取組やエネルギー(電気)供給事業者による温室効果ガス削減の取組を促進するとともに、中小規模事業者の温暖化対策への支援を行います。

- ・事業活動温暖化対策計画書制度、エネルギー供給温暖化対策計画書制度による事業者の温室効果ガス排出削減
- ・専門家による事業所の省エネ診断(中小規模事業者向け)を行い、 省エネ対策を提案
- ・国事業の省エネ診断(省エネ最適化診断及び省エネお助け隊の診断) の診断料に対する補助(中小規模事業者向け)
- ・再生可能エネルギー由来の電力の共同購入(事業者向け)

\*事業者の温室効果ガス総排出量:5%削減(2025年度)

ゼロカーボン推進室

R7予算

44,630

R6当初

54,117

## 【新】

2 サステナビリティ・リンク・ ローン(SLL)活用促進制度 運営事業費 [060201]







脱炭素に取り組む事業者の取組状況に応じて、融資条件(金利等)が連動する融資制度を構築し、中小企業の脱炭素化を支援します。

ゼロカーボン推進室

\*サステナビリティ・リンク・ローン活用促進制度の活用件数:10件(2025年度)

3 エネルギー自立地域創出

[060202]

支援事業費





ゼロカーボン推進室



ゼロカーボン戦略の中間目標年度である2030年度に先立って「エネルギー自立地域」の創出を目指す市町村(地域)の再エネ導入や省エネ等の各種取組を、ゼロカーボン社会共創プラットフォーム「くらしふと信州」と連携し総合的に支援します。

6,600

F

\*エネルギー自立地域:10か所以上(2030年度)

R7予算

R7予算

4,860

R6当初

R6当初

4,193

0

### 事業名

[事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)

# 事業内容及び金額(千円)

4 信州の屋根ソーラー普及 事業費

[060202]







住宅や事業所における太陽光発電設備等の普及を促進するため、屋根ソーラーポータルサイトを起点とした広報強化、補助金による導入支援等により、屋根ソーラーの"標準化"を目指します。

- 【拡】・企業等との連携による屋根ソーラーポータルサイトを起点とした広報 強化
- 【拡】・V2H<sup>※</sup>の導入支援を強化することにより、屋根ソーラーと電気自動車 (EV)を組み合わせて利用するライフスタイルの推進
- 【新】・「長野県版・初期費用ゼロ円ソーラー」の開始に合わせた重点的なPR により、住宅用太陽光発電設備の初期費用ゼロ円モデルを早期に普及・グループパワーチョイス(共同購入)の実施により、住宅への太陽光発電設備等の導入を支援
- 【新】・積雪地域の建物に適した太陽光発電設備の導入モデルを創出

※V2H・・・電気自動車(EV)・プラグインハイブリッド自動車(PHV)への充電及びEV・PHVから 住宅への電気の供給ができる装置

ゼロカーボン推進室

\*住宅における太陽光発電設備設置件数:

10万件(2023年度)→22万件(2030年度)

R7予算

268,528

R6当初

263,078

5 再生可能エネルギー普及 総合支援事業費 [060202]







市町村や地域事業者等が取り組む再生可能エネルギーを活用した発電及び 熱利用の事業や、エネルギー自立地域創出等に向けた地域協議会の運営に 対し、収益納付型補助金等により支援します。

- 1 再エネ設備に関する調査や導入等への補助
  - •補助率等
  - ①再エネ設備の導入可能性調査(熱利用) 1/2以内、上限額500万円
  - ②再エネ発電施設・設備の導入

(調査・設計)

2/3以内、上限額700万円

(工事)

太陽光発電(促進区域内事業に限る):4/10以内、上限額1,200万円 小水力発電:4/10以内、上限額1億8,000万円 その他:3/10以内、上限額1億円

- 2 エネルギー自立地域創出等に向けた地域協議会の運営に対する補助
  - •補助率等

2/3以内、上限額100万円

ゼロカーボン推進室

\*再生可能エネルギー生産量:3.0万TJ(2022年度)→4.1万TJ(2030年度)

R7予算

151,880

R6当初

154,749

#### 事業名 事 業 容及び金額(千円) 「事業改善シート番号] (\*は成果目標) (関係するSDGsのアイコン) 【新】 地域に調和した形で導入される太陽光発電の普及を促進するため、市町村と 6 地域共生型ソーラーシェア 連携してソーラーシェアリング(営農型太陽光発電)導入に向けた地域調整を リング普及促進事業費 実践し、ソーラーシェアリングのモデル創出に取り組みます。 [060202] 13 気候変動に 具体的な対策を \*ソーラーシェアリングの導入に向けた取組モデルの創出 2例(2026年度) ゼロカーボン推進室 R6当初 0 R7予算 2,874 [債務負担行為額] [4,036] 【新】 7 地中熱普及拡大に向けた |地中熱を利用した設備の設置事例を調査し、導入に適した条件等を整理・検 討することにより、地中熱エネルギー利用の普及拡大を図ります。 調查•検討事業費 [060202] 13 気候変動に 具体的な対策を 17 パートナーシップで 目標を達成しよう ゼロカーボン推進室 R7予算 5,003 R6当初 0 8 県有施設太陽光発電設備 温室効果ガス排出量の削減及び再生可能エネルギーの活用を拡大するた め、県有施設への太陽光発電設備の導入を進めます。 導入事業費 [060202] ・太陽光発電設備の設置 8施設 ・詳細設計(令和8年度以降に設置を予定する施設) 8施設 8 \*県有施設への太陽光発電設備の導入: 設置可能な施設の約60%に設置(2030年度) ゼロカーボン推進室 R7予算 307,947 R6当初 156,797 【新】 これまで太陽光発電設備が設置困難であった建物等にも、軽量・柔軟という特 9 県有施設を活用したペロ 長から導入が可能となるペロブスカイト太陽電池について、その普及を見据 ブスカイト太陽電池設置 え、県有施設を活用した導入方法について調査検討を行い、設置に向けた設 検討事業費 計を実施します。 [060202] ゼロカーボン推進室 R7予算 9,679 R6当初 0

#### 事業名 事 業 内 容及び金額(千円) 「事業改善シート番号] (\*は成果目標) (関係するSDGsのアイコン) 環境と地域に根ざした持続可能なライフスタイルへの転換を実現するために、 10 くらしふと信州運営事業費 ゼロカーボン社会共創プラットフォーム「くらしふと信州」において、多くの主体 [060101] が分野を超えて行動できる協力体制を構築し、ゼロカーボンの取組を促進しま す。 (%) ・企業・団体、自治体、教育機関等の多様な主体が課題やノウハウ等を 共有する場を提供 ・ゼロカーボンに取り組む実践者や県内好事例の発信 \*環境のためになることを実行している人の割合:74.0%(2025年度) R7予算 24,946 R6当初 環境政策課 27,860 【新】 「長野県ゼロカーボン戦略(令和3年度~令和12年度)」の目標達成に向けて、 11「長野県ゼロカーボン戦略」 県内外の施策の研究や有識者・県民との意見交換を行うとともに、これまでの 中間見直し事業費 施策効果を分析し、より効果的な施策を構築します。 [060101] \*温室効果ガス正味排出量:6.217千t-CO2(2030年度) ※2010年度比60%削減 環境政策課 R7予算 10,047 R6当初 0 【新】 12 環境保全研究所飯綱庁舎 環境保全研究所飯綱庁舎の機能維持のための修繕及び省エネ化に対応する ための設計を実施します。 改修事業費 [060102] 13 気候変動に 環境政策課 R7予算 57,998 R6当初 0 ◎ 生物多様性・自然環境の保全の推進 長野県の県鳥であり、絶滅危惧種であるライチョウを守り、社会全体で生物多 13 ライチョウ保護スクラムプロ 様性の保全に取り組む機運を醸成するため、寄付金を活用した調査や保護対 ジェクト事業費 策を実施します。 [060501] 13 気候変動に 具体的な対策を ・生息情報が不足している山域での生息状況調査 【拡】・ライチョウの捕食者となる哺乳類の行動調査及び追払い ・登山者へのマナー啓発(ごみの持帰り等) \*県版レッドリストの分類: I B類 → II 類へのダウンリスト(2026年度) R7予算 R6当初 自然保護課 16,492 13,265

#### 事業名 事 業 内 容及び金額(千円) 「事業改善シート番号] (\*は成果目標) (関係するSDGsのアイコン) 国定公園化を目指している御岳県立公園において、建替えが必要となる看板 14 御嶽山国定公園化推進 の現況調査を実施し、要整備箇所の確認及び整備内容の検討を行います。 事業費 [060502] 【新】・看板整備に向けた現況調査の実施 13 気候変動に 具体的な対策を \*自然公園利用者数:3,538千人(2023年度)→3,820千人(2027年度) 自然保護課 R7予算 R6当初 1,177 19,428 【新】 全ての来訪者が自然を満喫できる自然公園を目指すため、質の高い受入環 15 自然公園利活用推進事業 境の整備に向けた現況調査等を実施し、整備計画を策定します。 [060502] ・美ヶ原高原及び霧ヶ峰高原におけるバリアフリー化やインバウンド対 応に有効な整備手法の調査・検討を実施 \*自然公園利用者数:3,538千人(2023年度)→3,820千人(2027年度) R7予算 R6当初 自然保護課 29,359 0 ◎ 水環境保全の推進 【地】 16 河川•湖沼水質保全対策 諏訪湖環境研究センターを拠点として水質及び生態系の調査研究を実施し、 諏訪湖をはじめとした県内河川・湖沼の水環境保全対策を推進します。 推進事業費 [060302] 【拡】・諏訪湖環境研究センターにおいて水質改善と生態系保全の一体的な 13 気候変動に 具体的な対策を 調査研究を推進 【拡】・官民協働による諏訪湖内の水草除去等を実施し、「諏訪湖創生ビジョ ン」を推進 \*諏訪湖のCOD(75%値)※: 4.9mg/L(2023年度)→4.7mg/L(2026年度) ※ 化学的酸素要求量。湖沼等における有機物による水質汚濁の指標。 水大気環境課 R7予算 227,050 R6当初 192,710 ◎ 災害に強いインフラの整備の推進及びインフラの長寿命化・経営基盤の強化 17 上下水道の基盤強化に向け 市町村における上下水道施設の耐震化及び事業の経営基盤の強化を促進し ます。 たアドバイザー派遣事業費 [060401] 【拡】・上下水道事業の基盤強化に向けた外部専門家による市町村向け 6 安全な水とト を世界中に 講習会の開催及び指導・助言の実施 • 【新】・耐震化・広域化を促進するための市町村向けトップセミナーの開催 R7予算 724 R6当初 水道•生活排水課 465

## 事業名

「事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)

#### 事 業 内 容及び金額(千円) (\*は成果目標)

## ◎ 廃棄物の削減・再資源化の推進

18 信州エコスタイルごみ減量 推進事業費 [060601]







県民1人1日あたりの一般廃棄物排出量790g(2025年度)を達成するため、消 費者のエコスタイル(ごみ減量などを取り入れた環境負荷の小さい生活様式) を促進します。

- ・食品ロスを削減するため「食べ残しを減らそう県民運動~e-プロ ジェクト~」を推進
- プラスチックごみを削減するため「信州プラスチックスマート運動」
- ・過剰包装を削減するため、簡易包装や再利用できる包装への転換 を促進

資源循環推進課

\*県民1人1日当たりの一般廃棄物排出量:802g(2022年度)→790g(2025年度)

R7予算

11,124 R6当初 15,929

## 【新】

19 長野県廃棄物処理計画 (第6期)策定事業費 [060601]







廃棄物の減量化・資源化及び適正な処理を推進するため、長野県廃棄物処 理計画(第6期)を策定します。

資源循環推進課

R7予算

2,168

R6当初

0

20 下水汚泥資源の肥料利用 拡大推進事業費 [060401]











水道•生活排水課

県内の生活排水処理事業で発生する汚泥を肥料として利用することで、汚泥 の焼却や運搬に伴う温室効果ガス排出量の削減や地域内の資源循環を図る ため、汚泥を原料とする肥料の安全性と有効性を検証するとともに、その結果 を広く周知して農業関係者等の理解を促進します。

- ・肥料登録に必要な下水汚泥の成分分析及び植害試験
- 汚泥を原料とする肥料を用いた栽培試験

R7予算

6,124

R6当初

7,124